

令和4年度 第3回 新潟支部評議会 議事概要

開催日時	令和4年12月22日(木) 15:30~17:00
会場	万代シルバーホテル5階 昭和の間
出席評議員	青柳評議員、秋葉評議員、内山評議員、竹津評議員、高野評議員、宮本評議員、森澤評議員〔五十音順〕
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度新潟支部事業計画（上期結果）について 2. 令和5年度全国健康保険協会事業計画（案）について （報告） <ol style="list-style-type: none"> 1. 収支見通しの検証結果について
議事概要	<p>事務局より各議題について説明を行った後、各評議員よりご意見をいただいた。 主な意見については下記のとおり。</p> <p>議題1. 令和4年度新潟支部事業計画について</p> <p>【事務局】令和4年度新潟支部事業計画の上期結果について各グループより報告した。</p> <p>【学識経験者】上期結果について2つ質問がある。一つ目は、民間企業、保険会社による訪問とあるが具体的にはどのようなことを行うのか。二つ目は、健康保険委員のカバー率が57%という数字だが、内容としては被保険者数の多い事業所に健康保険委員がいないのか、そもそも健康保険委員のいない事業所が多いのか。事業所はメリットが少ないと感じているから委嘱が進まないのか、その理由を教えてください。</p> <p>【事務局】一つ目については、事業所に保険会社の担当者が訪問し、健康経営宣言の勧奨を行っている。保険会社としても、企業の従業員が健康であることはメリットとなる。二つ目については、被保険者数の多い事業所ではほとんど健康保険委員を委嘱しているが、未委嘱の事業所もあり、勧奨を行っている。健康保険委員のメリットが少ないと感じる事業所もあると思われるので、メリットを強調して進めていきたい。</p> <p>【学識経験者】健康保険委員の仕事や役割はどのようなものか。</p>

【事務局】活動としては、協会けんぽからの情報を従業員に伝えて、社会保険の手続きや、従業員に何かあったときに、協会けんぽの制度を適切に案内していただくことをお願いしている。

【被保険者代表】健康保険委員は、事業所との取り組みを一緒に進めていくカギになる人だと思う。私も健康保険委員となっているが、役割やどういったことを行えばよいのか分かっていないこともある。委嘱も大事だが、健康保険委員にどういった活動を行ってほしいかと合わせて周知してほしい。

また、保険会社からのアプローチについては、私の所属する会社でも健康経営宣言を行っているが、特に保険会社から強く打ち出してくるということはない。保険会社が提供する健康づくりの内容を踏まえて、一緒に取り組みを進めるとよいのではと思う。

【学識経験者】事務局は、実際に健康保険委員となっている方の発言としてしっかり受け止め、今後健康保険委員の委嘱についてどういったやり方をすればよいのか考えること。

【事業主代表】健康保険委員は、会社として社員にお願いして会社の代表で委嘱されることだと思うが、活動内容について周知が必要と感じる。

【事務局】健康保険委員の勧奨も含めて、協会けんぽとしてどういったことを行ってほしいのかと合わせて進めていく。

議題2. 令和5年度全国健康保険協会事業計画（案）について

【事務局】令和5年度全国健康保険協会事業計画（案）について、事務局より説明した。

【学識経験者】コロナの関係で、コミュニケーションが取れなかったり、医療機関にアクセスできないということが続いているが、その中で、加入者や関係者と今後どのように連携をしていくのか。

【事務局】例えば薬局にジェネリック医薬品の推進をお願いしているが、薬品不足ということも相まって、考慮して依頼を行っている。また、個人の加入者については、新型コロナウイルス感染症の傷病手当金について、周知と速やかな給付を行い、サービスの

向上を行っている。傷病手当金は本来医師の証明が必要だが、証明がなくても給付している。感染症予防に注意しながら、関係機関と連携していきたい。

【事業主代表】資料に、保健師キャリア育成過程研修、第3期データヘルス計画の策定に関する研修とあるがどういった内容のものか。また、新規採用者の研修はあるか。

【事務局】保健師キャリア育成過程研修は、専門職クラスの保健師について専門性をさらに高めるための集合研修となる。第3期データヘルス計画の策定に関する研修は、令和6年度から新しいデータヘルス計画が始まるため、主管する保健グループ職員を集めての計画策定のための研修である。また、新入職員については、採用直後本部で2週間程度の研修を実施している。

【学識経験者】この事業計画は、全国単位で本部で策定しているものである。支部としては、市町村と連携して保健師のスキルアップ研修を行ったり、情報交換、データ活用の検討ということが必要ではないか。

【事務局】新潟県では、県の健康づくり支援課や保険者協議会が主体となって保健師の研修を実施しており、支部としてはそちらの研修にも参加しスキルアップを図っている。

【学識経験者】特定保健指導の実施率のKPIについて、目標が高すぎるのではと思う。達成できないような数値が設定されているように感じる。もう少し低い目標にして、達成に向けて努力していく、というほうが良いのではないか。

【事務局】実現可能性を考えてのご指摘と思われるが、目標については国により定められており、これは協会けんぽだけでなく、他の保険者も同様となっており、重要度、困難度共に理由はあるが、目標達成へ努力していなければならぬと考えている。

3. 報告事項

【事務局】収支見通しの検証結果について事務局より報告した。

●報告事項を含め、全体についての意見

【被保険者代表】収支見通しの検証結果について、令和 2 年度の一人当たり保険給付が低くなっている理由は何か。

【事務局】新型コロナウイルスの影響で受診控えがあり、低くなっている。

【被保険者代表】ジェネリック医薬品の推進シールを活用している。貼っておくだけで、病院や薬局に意思表示できるのでとても便利。さらに活用してほしい。

【被保険者代表】事業所からの健診結果データ取得の割合が上がらない理由はこういったことか。個人情報に気になって事業所が同意してくれないことが理由であれば、そこを詳しく説明して分かっていただくとよいと思う。

【事務局】事業主からのデータ提供については、法律上では事業主の義務となっているが、強制力はない。生活習慣病予防健診で受けている方のデータはすでに 70%取得しており、それ以外の労働安全衛生法に基づく健診結果の取得についての項目であることで取得率が低くなっている。

【事業主代表】事業所のメンタルヘルス対策として、新潟産業保健総合支援センターと連携して研修を行ったとある。令和 5 年度の計画にもあるが実際にはどのような取り組みを考えているか。

【事務局】令和 5 年度についても、引き続き新潟産業保健総合支援センターと連携して事業を行う予定である。詳細については、令和 5 年 1 月の評議会で事業計画を説明するのでその際に回答したい。

【学識経験者】資料 3 の収支見通しについて、令和 2 年度の保険料収入が落ちている理由は何か。

【事 務 局】次回評議会で詳細を確認して回答する。

特 記 事 項

- ・青柳評議員はオンラインでの参加。
- ・近田評議員、筒井評議員は所用のため欠席。
- ・次回評議会は、令和 5 年 1 月開催予定。